

会 議 録

会議の名称	令和４年度 第４回 栃木中央地域会議
開催日時	令和４年７月２７日（水） １８時３０分開会～１９時１５分閉会
開催場所	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
出席者及び欠席者氏名	別記１のとおり
事務局職員職氏名	別記１のとおり
その他出席者等	別記１のとおり
会議事項	別記２のとおり
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	０人
その他必要事項	なし
会議の経過（議事の要旨）	別記３のとおり

別記 1 出席者及び事務局

○出席者

会 長	古澤 利夫	副会長	岡田 真由美
委 員	五十畑 文子	委 員	大栗 利夫
委 員	大塚 昌峰	委 員	小倉 治雄
委 員	下枝 順子	委 員	杉戸 洋
委 員	中村 絹江	委 員	野口 邦子
委 員	林 美佐子	委 員	水越 房代
委 員	村田 弘子		

以上 13名

○欠席者

委 員	高橋 正行	委 員	堀越 元樹
委 員	松本 真由美		

○事務局

【地域振興部】

高野 義宏（地域政策課長）
鈴木 邦彦（地域政策課長補佐）
関口 智 （地域政策課主査）
関根 光里（地域政策課主任）

○その他出席者

別記2 会議事項（議題及び会議結果）

1 開 会

2 会長あいさつ

3 連絡事項

栃木市上下水道事業調査委員会の報告（大栗委員）

4 議 事

地域予算提案事業の具体的な検討

5 連絡事項

次回の開催予定について

6 閉 会

別記3 会議の経過（議事の要旨）

発言者	議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
会長	本日は、地域予算提案事業の具体的な検討ということで、日光例幣使街道の認知度を向上する事業について、前回の会議で皆さまよりいただいた意見に対し、事務局で予算の検討と関係各所との調整を行っていただきましたので、説明をお願いします。
事務局	前回の会議で、河合町及び室町の交差点が分かりにくいことから、案内看板を設置したほうが良いとのご意見を頂戴しました。 【資料を基に設置場所を説明】 河合町の交差点は市道の一部であることから、所管の道路河川維持課へ、室町の交差点の歩行者溜まりは県道の一部であることから、県の土木事務所へそれぞれ相談したところ、設置する看板の形状等に制限はあるものの、設置すること自体は問題ないとの回答をいただきました。 つきましては、室町の交差点の案内看板設置個所に関し、北側に南向きの看板を設置するか南側に北向きの看板を設置するか、委員の皆さまにお諮りしたいと考えます。どちら向きに設置する場合でも、土木事務所としては問題ないとのことです。 また、街路灯も土木事務所が管轄であることから併せて確認し、街路灯の案内看板も問題ないとの回答をいただきました。 ただし、設置にあたっては許可申請の手続きが必要になりますので、今年度中に、どの街路灯に設置するかを決定する必要があるため、事務局では、本日以降の会議で委員の皆様に実際に現場を見ていただき、どの街路灯に設置するか検討したいと考えています。 河合町及び室町に設置する看板の形状は、高さが約 120 c m で盤面が斜めになっているものを考えております。どちらも交差点付近に設置することから、道路河川維持課及び土木事務所から、見通しが悪くならないように高さは 120 c m 程度としていただきたいとの話があり、高さの制限がある中で、表示面積を大きくするため、この形状としました。 これらを踏まえ、資料のとおり予算を調整いたしました。また、前回の会議で、山車会館前のキュービクルカバーの案内表示は必要ないのではないかとのご意見を反映いたしまして、キュービクルカバーの作成及びキュービクルカバーの案内表示を 1 つ削減しまして、その予算を河合町及び室町の交差点の案内看板新設に組み換えをいたしました。 調整後の全体予算は 664 万円で、今年度の地域予算が約 670 万円であることからほぼ上限額での調整が出来たと考えます。 それでは、先程ご説明いたしました、室町の交差点の看板設置場所について、皆様にお諮りします。

会長	北向きの場合は、既に設置してあるメディカルセンターの看板と同じ向きになるということですか。
事務局	仰るとおりです。 栃木駅から歩いてくる方の動線を考えますと、交差点の北側に南向きに付けると自然であると思われます。
委員	人の流れを考えて、栃木駅を起点にすればいいと思います。
事務局	北側に設置することで、室町の交差点で信号待ちをしている方が、進行方向を向いて案内看板を見ることができます。 室町の交差点については、北側に南向きの看板を設置するということでよろしいでしょうか。
会長・委員	了。
事務局	続きまして、河合町の交差点の設置場所についてご説明いたします。 市道の延長線上、ガードレールの奥側に設置することを想定しています。既存のガードレールの高さが1mくらいですので、新しく設置する看板の頭が少し出るようなかたちになります。
会長	歩行者は、案内表示を見ようとすると、ガードレールの手前側から見るように感じます。危ないのではないのでしょうか。
事務局	実際には、ガードレール内側に日光例幣使街道と平行するように設置することを想定しています。設置場所についても、今後、市の道路河川維持課との調整にはなりますが、安全を確保しつつ少しでも見やすい位置に設置したいと考えています。 続きまして、配布資料の事業概要書についてご説明します。 こちらが、栃木中央地域の地域予算提案事業として市長へ提出する様式です。今までの地域会議におきまして委員の皆さまへご説明させていただいた内容を記載していますが、何かご意見ご質問等ございますでしょうか。
会長	嘉右衛門町の看板について説明いただけますか。
事務局	嘉右衛門町の入口の看板は、伝建審議会とどのようなデザインとするか相談しながら進める必要があります、既製品を付けることができません。審議会との意見を調整しながらオーダーメイドで作成する必要があることから170万円という予算を組んでいます。

会長	他に、疑問点やより詳しい説明が必要な点等ございますか。
委員	観光案内板の更新委託料というのは、栃木駅前の3つの看板のことですか。
事務局	前回の会議までは、嘉右衛門町の入口、万町交差点に設置してある看板の更新を行うということで進めていましたが、そちらには例幣使街道について記載がありますので、更新をする必要がないという結論に至りました。 その代わりに、栃木駅の北口と南口、蔵の街第一駐車場の観光案内看板を更新させていただきたいと考えています。
委員	河合町の新設の看板について、事務局想定の場合に立てると、目の前にお店を構える方にご迷惑にならないかと気になりました。
事務局	前提として市道、市の土地ですので、看板を立てること自体は問題ありませんが、設置する前には、お話をさせていただき丁寧に対応を致します。
会長	案内板修繕の内、1つ80万円となっていますが、金額が大きいですね。
事務局	栃木駅前のセブンイレブンから栃木女子高へ向かう道に設置してある1つ目の木柱看板で、1番大きなものです。損傷が激しく、既存の木柱をそのまま使用することが難しいことから、木柱から作り直す必要がありますが、中の支柱の構造が不明なため、解体費用を多く見積もっていることにより、この金額といたしました。
委員	室町の交差点の案内板について、警察跡地のY字路で左に進むべきところ、迷ってしまう方が居るので、大通りを南下してきた方に分かるような印があったらよいと思います。予算の中で、120cmの看板の上部に分かるように示せばよいと思います。
委員	大通りの街路灯に付ける案内板を減らしてはどうでしょうか。曲がるところで、どちらに行くのかをはっきりさせなければならないと思います。
事務局	街路灯は道路の両側に付けるので、そちらで示せるといいですね。
委員	室町の交差点は、直進と左折が分かりにくく迷いやすいポイントです。
委員	室町の交差点の、とちぎメディカルセンターの看板に付けさせていただくことはできませんか。

事務局	前提として、今回の課題は栃木駅から嘉右衛門町へ行く案内表示をするということをご理解ください。その中で、既存で設置するものの中で北側から来る方へ案内表示をすることは方法の一つとして考えられますが、更に追加でとなりますと、最初から見直しをする必要が出てきてしまいます。
委員	あるだけやって、足らなければ次回に回せばよいと思います。
事務局	予算の中で、どのように出来るか検討してみます。キュービクルカバーに設置するものであれば、さほど予算もかかりませんので、警察跡地のキュービクルカバーに大通りを南下する方へ、五差路の左前方が例幣使街道と案内する看板を設置することは、予算の中で調整が可能と考えます。
委員	高さ 120 c m の案内看板のデザインは、地域会議でも検討できますか。
事務局	可能な限り、話が出来ればと考えています。
委員	その話の中で、左側が例幣使街道という案内を少しでも入れられたら、目的を達成できるのかなと思います。
事務局	予算を固めることができれば、その中で泳ぐことが可能ですので、まずは先程のキュービクルカバーも調整したうえで、概要書を提出させていただくということでよろしいでしょうか。
会長・委員	了。
会長	様々のご意見がありましたが、事務局からの説明のとおり、今年度の地域予算提案事業の準備を進めさせていただきます。 以上で議事は終了いたします。
事務局	先程皆さまにご確認いただき、地域予算提案事業については、本日の会議をもちまして提出できるところまで進めることができました。 次回の会議につきまして、地域予算提案事業の検討がひと段落したこと並びに新型コロナウイルス感染状況が拡大している状況を踏まえ、8月はお休みにさせていただきますと考えています。 また、9月に関しましても状況を踏まえ、正副会長にご相談しながら開催の可否を決定させていただきたいと存じます。